

センターだより

第7号

平成27(2015)年12月11日発行
吹田市立教育センター
大阪府吹田市出口町2-1
TEL 06-6388-1455
FAX 06-6337-5412
メール seduc@suita.ed.jp

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

吹田市立教育センター 研究委嘱校取組紹介

<生徒一人ひとりの学力向上を目指し、ICTを活用した授業づくり>

～生徒の学習意欲を向上させるICT活用のあやかた～ 山田中学校

山田中学校では昨年度に引き続き「ICTを活用した授業づくり」をテーマとして研究に取り組んでおり、主題に沿った教材を基に研究授業を行い、ICTを活用することで生徒一人ひとりの学習意欲を高め、学力向上へと繋がる質の高い授業づくりを目指しています。

11月18日(水)には保健体育科と数学科の公開授業を行いました。

保健体育科では田渕 真司 教諭がデジタルテレビを使用して、跳び箱運動の模範演技を映像で生徒に見せましたが、スロー再生を用いることによって、細かい部分の動きまで確認することができていました。また、実技の場面では、タブレットを使用し、生徒は自分たちの実技を撮影した後、その動画を振り返ることによって、互いに課題を確認していました。



数学科では河野 雄志 教諭が、パワーポイントで作成した教材を、ノートパソコンを用いてプロジェクタで黒板に投影し、そこにチョークで書き込みながら、生徒に発問していました。デジタル教材とチョークでの板書を組み合わせることで従来型の授業より効率化され、時間の短縮によって生徒の学習時間が増え、生徒の学習活動も円滑に進んでいました。



ICT機器の活用が生徒の学習活動等において、様々な効果があることが改めて証明された授業でした。

<コミュニケーション力を育てる授業の構成> 千里みらい夢学園

～9年間を見通したカリキュラムの研究とコミュニケーション力の

育成を図る授業づくり～

千里みらい夢学園では、コミュニケーション力の育成を図るために、自ら学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力を培う授業づくりを目指し、教科・領域・校種の枠を超えて、すべての授業において「学びのスタイル」を意識した指導方法を研究しています。文部科学省教育課程特例校の研究指定も受け、交流からいかに学習を深めていくかを重点課題とした研究を進めています。

11月25日(水)に行われた公開授業では、小学校での英語学習について興味深い実践が2つ行われていましたのでご紹介します。



千里たけみ小学校 西岡 芳恵 教諭の2年生「サラダパーティーをしよう」では、子どもたちが客と店員役になり、欲しい野菜の名前を英語で会話しながらサラダ作りをしました。個々にホワイトボードに野菜を貼り付け、完成したサラダを披露し、好きな野菜を英語で伝えていました。

桃山台小学校 浅野 藍 教諭の3年生「おもしろモンスター」では、手持ちカードの顔の特徴を数や色を使って伝え、じゃんけんゲームで交換した3つのパーツでモンスターの絵を描き、順番に英語でヒントを言いながら、作った「おもしろモンスター」でカルタを楽しみました。

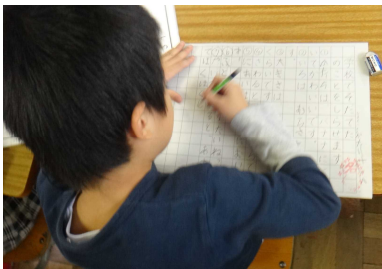
子どもたちが日常生活の擬似体験やゲームを通して英語で伝え合う楽しさを実感できる工夫や関わり合えるしかけが随所に見られる充実したそれぞれの公開授業でした。

<めあてをもって、主体的に学ぶ子どもの育成> ～目的に応じて書く力を育てる授業づくり～

佐竹台小学校

佐竹台小学校は「めあてをもって主体的に学ぶ子どもの育成」～目的に応じて書く力を育てる授業づくり～を研究主題におき、藤原 光雄先生（摂津市立味生小 教諭）、岩下 修先生（立命館小 国語教育アドバイザー）、森川 正樹先生（関西学院 初等部 教諭）に指導助言を受けながら研究を進めています。

今回は11月19日（木）に行われた人見 真由 教諭による1年国語科公開授業（単元名：よく見てかこう 教材名：しらせたいな、見せたいな）の様子をお伝えします。



研究授業では、「かくかく大めい人になろう」というめあてを確認し、形や色などの観点を使った言い方で、『これは何でしょうゲーム(ペア)』を行いました。

そして、発見カードを見ながら、いくつか空欄のある観察文を言葉を考えながら埋める活動をしました。完成した後も自分で観察文の続きを考えて書いている児童の姿が多く見られました。2つ目の観察文では第1文のみ穴埋めにし、続きを各自で考えて書き込んでいました。最後にペアや全体で交流し、考えを共有していました。

<表現力、コミュニケーション力を高める> ～国語科における協同的探究学習の研究～

吹田第三小学校

吹田第三小学校は、「表現力、コミュニケーション力を高める ～国語科における協同的探究学習の研究～」を研究主題とし、東京大学大学院 教育学研究科 藤村宣之教授に指導助言を受けながら2年次目の研究を進めています。

11月20日（金）に5年3組の石躍 博貴 教諭による研究授業（単元名：「説明のしかたの工夫を見つけ、話し合おう」 教材名：「天気を予想する」）が行われました。「要旨にせまるための筆者の論の進め方を捉え、自分なりの意見を書くことができる。」を本時の目標とし、前時の学習で考えた「資料の使い方のよさ」を手立てに、



要旨に迫るための効果的な資料を比較しながら選択するという活動に取り組みました。資料選択の理由を発表すると、自然とうなずくクラスの子どもたちの姿や、グループ交流の中で「うち、こんな気がつかなかった。」と新たな気づきや学びを得る子どもたちの姿がありました。

ともに学ぶ活動を通して、一人ひとりが自分の意見を書く（もつ）ことができた時間でした。

<「心の教育」に向けた「道徳の時間」における

南千里中学校

授業の工夫改善と実践の取組>

南千里中学校ブロックでは、平成25年度から継続的に道徳教育の研究を進めています。3年目の27年度はこれまでの取組をさらに深化・発展させるために、授業スキルの向上を目指して取組み、幼・小・中のつながりを視野に入れた「道徳」の合同研修会を年間に数回実施するとともに、講師の先生を招いて助言を受け、教職員の意識改革にも力を入れています。また地域の方々も参加可能な「道徳講演会」を実施するなど、地域で子どもたちを育てる観点からのアプローチもされています。

また、2学期は1年生全4クラスにおいて、読み物資料「一冊のノート」を使った公開授業が行われました。「だまって祖母とならんで草取りを始めたぼくは、どのような気持ちだったのでしょうか。」という中心発問により、「父母、祖父母に敬愛の念を深め、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築こうとする」というねらいに迫る授業でした。

全教職員を対象として、指導案を持ち寄る勉強会や講師を招いての授業づくり研修を経て、公開授業を迎えるといったスタイルでの研修会は3年目を迎えています。全学年で同一資料によって授業を展開する取組からは、学校全体で道徳の時間の授業を大切に、子どもたちの道徳性を育もうとする先生方の思いが伝わってきます。南千里中学校ブロックでは、数々の今年度の取組をまとめた冊子の作成にも取組んでおられ、その完成が待たれるところです。

初任者研修 代表研究授業報告

11月に小・中学校それぞれにおいて初任者代表研究授業を実施しました。その様子を報告します。

- 11月19日(木)：上村 樹 教諭 (片山中)
2年国語「走れメロス」

「走れメロス」を通して、作者が考える人間像を学び深めました。その手立てとして、作品の中に人間の汚い部分と美しい部分の描写があることを捉えながら、きっちりと練られた板書の工夫がありました。参加者の誰もが「見やすい!」「分かりやすい!」と教材研究、板書計画の大事さを改めて実感しました。



- 11月24日(火)：大日野 菜々子 教諭 (吹田第二小)
3年道徳「うれしく思えた日から」

お話に出てくる主人公を通して、自分のよさを伸ばすことで自信を持てたり、前向きになれたりすることに気づき、自分のよさを伸ばしていこうとする心情を育てることをねらいとした授業でした。授業の後半には、児童一人ひとりに先生からコメント付きの自分のいいところが書かれたプリントを渡すというしかけが用意され、子どもたちは嬉しそうに眺めながら、今日の授業の振り返りががんばりたいことを書いていました。



- 11月26日(木)：後藤 聖也 教諭 (片山小)
4年算数「計算のきまり」

教材のおもしろさと、子どもをどんだんのせていく先生の声かけによって、主体的に学ぶ子どもの姿がありました。子どものつぶやき「答えがピラミッド型になっている!」から、クラス全体で確認しあい、学びを広げていく工夫が見られ、教師と子どものやりとりの大事さ、つぶやきをひろう大切さを参加者全員が共有しあう授業となりました。



研究協議では、「授業規律に関すること」「指導や教材に関すること」「教師・子どものかかわりに関すること」の3つの観点を設けながら、付箋を用いてグループ討議、全体交流をしました。

成果に対して、「自分もぜひ真似したい!」「いい学びになった!」といったものから、課題に対する疑問や自分の考えを伝え合ったりすることで、自分一人の考えだけでは見えなかった新たな発見や、共感が生まれ、初任者の先生方の大きな学びにつながりました。

小学校初任者研修では、授業づくりについて「楽しい授業」「共に学ぶ授業」「子どもに寄り添う授業」の3点を確認しあいました。中学校初任者研修では、指導講評をいただいた片山中学校中村首席から、人に感謝を持って仕事をし、人のために動く人としての振舞いについてお話をいただき、中村先生の熱い思いに触れ、受講者は明日からの活力をいただきました。

【初任者の感想より】

- ◆人の授業を見させていただくことで、自分を振り返ることができたので、本当にありがたかったです。
- ◆協議では、いくつかの内容について、一緒に悩んだり深めたりでき、自分のクラスではどうしたらよいか、他の学校ではどのようにしているのかなど学べてとても良い経験になりました。
- ◆同じ初任者の授業を観ることで、共感する部分、重なる部分がたくさんありました。明日からのヒントをたくさんいただきました。
- ◆当たり前のことが確認できたり、人をしっかりみることの大切さも改めて気づくことができました。



12月～1月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
キャリアステージにあった研修	初任者研修	43 異校種について学ぶ2(中学校) 授業者 山田第一小学校 首席 松江 佳子 講師 千里みらい夢学園 千里たけみ小学校 校長 森島 研次	山田第一小学校	1月14日(木) 13:45～17:00	幼稚園・中学校 初任者教員 新規任用講師
	フレッシュ研修 (新規任用講師)	41 異校種について学ぶ2(小学校 火曜班) 授業者 豊津西中学校 教諭 小林 重信 講師 千里みらい夢学園 桃山台小学校 校長 西田 智子	豊津西中学校	1月19日(火) 13:30～17:00	小学校 初任者教員 新規任用講師
		42 異校種について学ぶ2(小学校 木曜班) 授業者 佐井寺中学校 教諭 佐藤 忍 講師 千里みらい夢学園 千里たけみ小学校 校長 森島 研次	佐井寺中学校	1月21日(木) 13:25～17:00	
	(新規採用養護教諭)	84 (127) 保健指導の実際	千里みらい夢学園 千里たけみ小学校	1月26日(火) 14:30～17:00	新規採用養護教諭・養護助教諭 ※10年目経験者研修養護教諭 ※養護教諭・養護助教諭
	ステップアップ研修 I	57 「ステップアップ I 小学校代表研究授業」 教科・単元 体育 4年「ボール運動」 授業者 千里新田小学校 教諭 藤 孝史	千里新田小学校	1月22日(金) 14:35～17:00	ステップアップ I 受講者
	10年経験者研修	85 吹田市共通研修② 学校における10年経験者としての役割	教育センター 視聴覚室 (2階)	1月6日(水) 14:00～17:00	10年経験者研修受講者
	ヤングリーダー研修	30 「学校改革アクションプランづくり」	教育センター 実験室 (B1階)	1月6日(水) 14:00～17:00	ヤングリーダー研修受講者
学校パワーアップ研修	70 学校改革の方策学「学校改革アクションプランづくり」	教育センター 生活科学室 (1階)	1月6日(水) 15:00～17:00	学校パワーアップ研修受講者	
スクールリーダーB(指導教諭)	75 初任者ガイドブック 内容交流	教育センター 視聴覚室 (2階)	1月25日(月) 15:30～17:00	スクールリーダーB研修受講者	
特別支援教育	213 状況調査の結果と引継ぎについて		教育センター 視聴覚室 (2階)	2月1日(月) 15:45～17:00	特別支援教育 コーディネーター 共通研修
	224 事例研【行動②】 事例提供 吹田市内中学校園 指導助言 神戸親和女子大学 准教授 森田 安徳 先生		教育センター 視聴覚室 (2階)	1月18日(月) 15:45～17:00	教職員
教科領域	英語教育研修	108 公開授業・研究会 授業者 千里新田小学校 教諭 東 絵美 講師 関西大学 教授 竹内 理 先生	千里新田小学校	1月14日(木) 14:35～17:00	教職員 ※英語担当者会を兼ねる
専門職	養護教諭研修	128 「保健室での執務を便利にするためのアイデア集合」 講師 吹田市内 指導養護教諭 4名 吹田東小学校 小木 小百合 佐井寺小学校 賛 宏恵 豊津第二小学校 瀬崎 浩美 南千里中学校 坪倉 光恵	教育センター 視聴覚室 (2階)	12月14日(月) 15:30～17:00	養護教諭・養護助教諭
情報教育	課題・専門	342 Excelを活用した「人員報告」について 講師 ベネッセコーポレーション インストラクター	教育センター 情報科学室(2階)	12月17日(木) 15:00～17:00	栄養教職員
	授業活用	321 (119) ICT機器を活用した公開授業① 授業者 江坂大池小学校 教諭 高橋 美咲 指導助言 高野台中学校 校長 森田 直樹	江坂大池小学校	12月17日(木) 14:35～17:00	教職員 ※情報教育推進委員会を兼ねる
	授業活用	318 「ジャストスマイル活用講習」 講師 ジャストシステム インストラクター ※「ジャストスマイル」は小学校のPCでのみ使用できるソフトです 「発表名人」等児童がプレゼンに活用できる機能を中心に研修を行います	教育センター 情報科学室 (2階)	12月25日(金) 10:00～12:00	教職員

平成27年度 吹田市立教育センター

教育研究報告会の開催について

教育研究報告会は吹田市における小・中学校教育研究会や研究委嘱校・園、教育センターの研究グループなどの研究成果の発信の場として、一昨年度より1月下旬に実施している行事です。今年度も各団体がそれぞれのテーマに基づいた研究成果や取組を発表する予定です。12月中旬に第2次案内で詳細を案内するとともに、参加者調査をしますので、積極的な参加をお願いします。

日時 平成28年1月27日(水) 14時30分～17時

会場 メイシアター(吹田市文化会館)小ホール及び集会室

発表団体 19グループ [12月8日(火)現在]

小学校教育研究会
研究委嘱校
研究委嘱園
研究グループ

国語部
吹田第三小学校 佐竹台小学校 山田中学校 南千里中学校
佐竹台幼稚園
全13グループ

